

地縁の力に感謝！



陣山校区社会福祉協議会
会長 花田 寿賀子

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年が明けはやく3月です。

陣山校区社会福祉協議会は、令和3年度に「らくこのまちひろくの計画」を策定して、令和4年度から計画を実行しています。

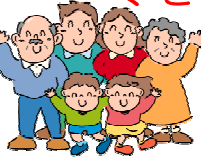
しかし「コロナ禍」による行動制限が緩和されたもののサロン活動や餅つき大会などまだ十分ではありません。それでも工夫を重ねて取り組んでいるところです。

このような中、思いがけず昨年12月、令和4年度全国社会福祉大会において優良活動団体の表彰を受けました。

対象となった活動は「地縁団体との連携で楽く見守る活動」です。



これはひとえに、地域の皆さまや地域の団体の方々のご尽力で陣山社協の活動を支えていただいたお陰だと強く、深く感謝しています。



これからも陣山社協ならではの活動を次世代に繋いでゆき「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちひろく」に努力してまいりますので、今更にお客様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

認知症を正しく理解しよう！

福祉協力員研修交流会に参加して

十二月二日(金)陣山市民センターで、

研修会を開催しました。

約50名の福祉協力員、民生委員が参加されました。

北九州市認知症支援・介護予防センタ

ー地域活動コーディネーター 中村真理

子様による「知って安心・認知症に対す

る備えと地域の支え合い」では、認知症

を正しく理解し、認知症でもサポートが

あれば洗車などができることを知りまし

た。また、運動も大事だが、サロン活動

など人とつながる毎日を過ごしている人

のほうがフレイル(虚弱)予防にもなる

そうです。さらに、認知症を完治する薬

はないものの病状の進行を遅らせる薬も

あるそうです。その次に、

健康運動指導士 宇野 里加様の「脳活

性化運動」と題して講演がありました。



高齢者のための
保健・医療・福祉介護の『総合相談窓口』
地域包括支援センター
は各区役所に設置しています。(相談無料)

「コロナの影響で外出を自粛したことで筋力の低下や認知機能の低下が起り、転倒、骨折および認知症の発症などが多く見かけられるそうです。

最後に参加者全員による認知症防止体操の始まりです。

皆さんは、指数え、じゃんけん運動など

で思うようにいかなくて苦笑いされて

いましたが、慣れていないため当然で、

でも脳には良い刺激となっていたとのことでした。

寒い中、研修交流会にご参加いただき

ありがとうございました。

ありがとうございます。

読まれる「社協だより」を目指して

陣山校区社協 広報部会

「陣山社協だより」は、地域の保健福祉や地域交流の活動・様子を易しく、そして分かりやすく記事にして皆さまに届けています。

編集の工夫としては、

・文字は、大きく！読みやすく！

・カラー印刷で、写真を見やすく！

・マンネリ打破！幅広い話題から！

を合い言葉に

10名で悪戦

苦闘しながら、頑張っています。



サンタさんのプレゼントに笑顔！

保健福祉部会 長岡奈留美

12月14日(水)風冷えの厳しい寒さの

なか9組の親子が「ママ友広場」に遊び

に来てくれました。

サンタさんからのクリスマスプレゼント

トを受け取った子どもたちの喜んでいる

姿は、とても可愛らしく、癒されました。



《清納4町会の古賀貴美子さんより子どもたちに素敵な手作りプレゼントをいただきました。ありがとうございました》

編集後記

市民センターに出入りする

機会が多くなりました。

センターは周りを緑に囲まれている、

四季折々の景色を見せてくれます。

(ただ落ち葉の始末が大変だとか・・・)

なんだかこの樹木たちがセンターや利

用者を温かく見守っている気がします。

総務部会 大坪 幸夫

みなさま方のご感想、ご意見を

心よりお待ちしております。